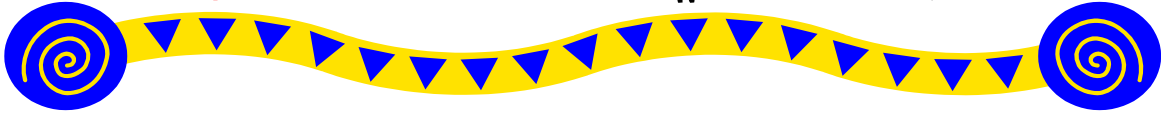


# ♥はあとのペーパー鼻笛の作り方♥

カンタンバージョン



**特徴その1**  
ハサミとのりだけで作れる!

**特徴その2**  
折りたためる!

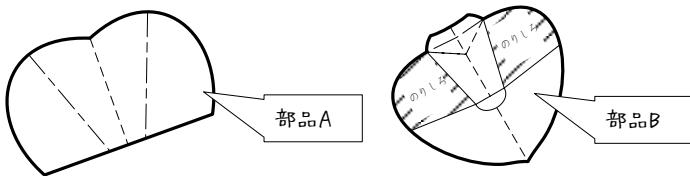
**特徴その3**  
新開発! 整流フラップ採用!

◆用意するもの

- ・ハサミ
- ・のりまたはセロテープ ←ハサミと、のり等の着けるものは必ず必要!
- ・ボールペンなど先のとがったもの(書けないボールペンがベスト) ←あるとペンリ

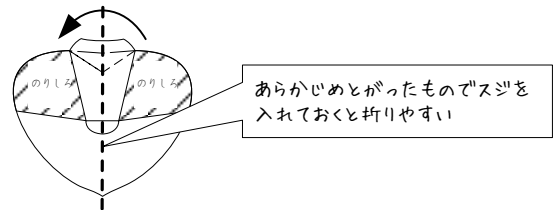
◆つくり方

①用紙から、部品2つを切りとります。

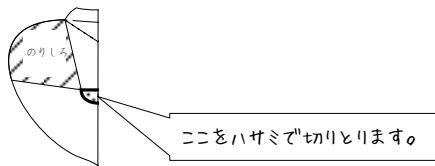


②部品Bを真ん中から半分に山折りします。

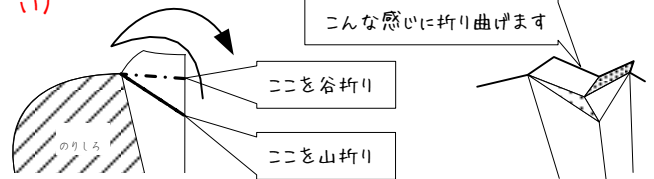
このとき、折れ線をあらかじめボールペンなど先のとがったものでスジを入れておくと折りやすいです。(以下、どの折れ線も同じようにスジを入れておくときれいに作れます。)



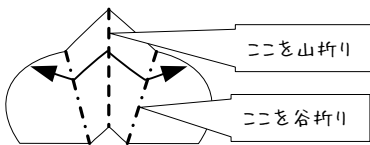
③折り曲げたまま、図のふと線部分を切りとります。



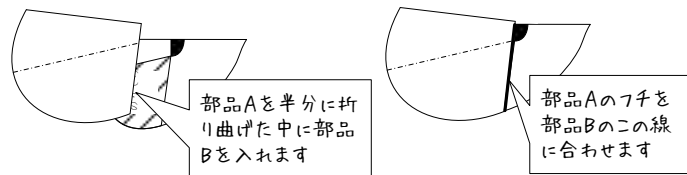
④図の部分を、2回かぶせ折ります。(赤い線で折ってください)



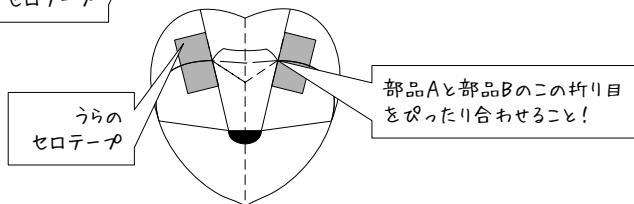
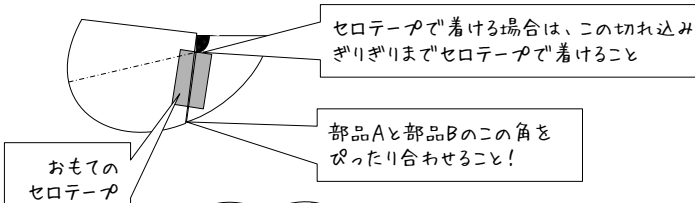
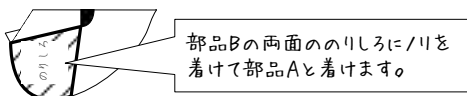
⑤部品Aを真ん中から半分に山折りし、その両側の折れ線は谷折ります。(折り目をしっかりつけましょう!)



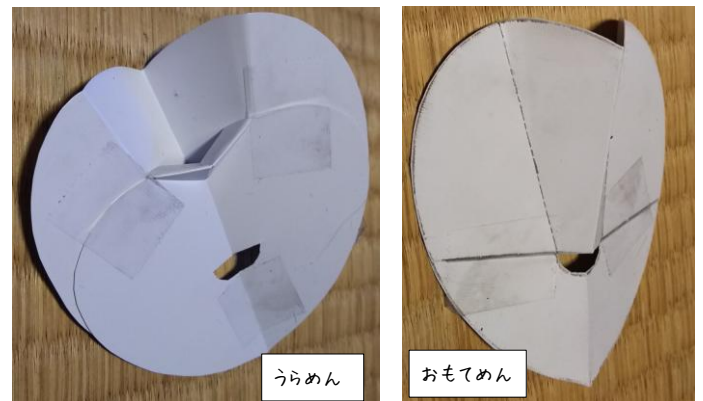
⑥部品Aの谷折り部分をいったん開いて、図のように部品Aを部品Bにかぶせます。



⑦部品Bの「のりしろ」部分にのりをつけて部品Aと接着します。セロテープで着ける場合は、下の図のように、おもてうらそれぞれ左右2か所をセロテープで着けます。



⑧半分に折り曲げている部品Aと部品Bを開き、写真のようになれば完成です。



# ♥はあとのペーパー鼻笛の作り方♥

上級者  
バージョン

特徴その1  
カンタンバージョンよりもフィット感と  
鳴りやすさUP!!

特徴その2  
新開発! 整流フラップ採用!

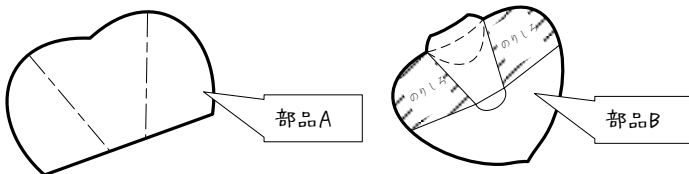
◆用意するもの

- ・ハサミ
- ・**カッター**
- ・のりまたはセロテープ
- ・ボールペンなど先のとがったもの(書けないボールペンがベスト)

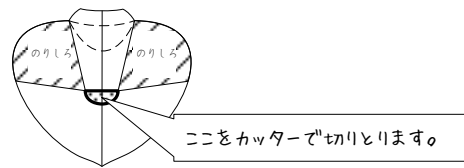
カッターを使うのと、曲線折、曲面の作成があるため、カンタンバージョンよりちょっと作るのが難しくなります。

◆つくり方

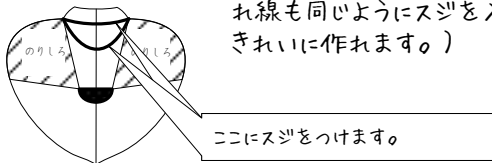
①用紙から、部品2つを切りとります。



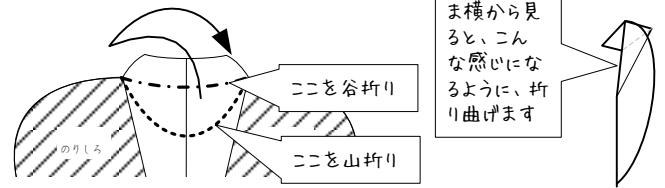
②部品Bの図の大線部分をカッターで切りとります。



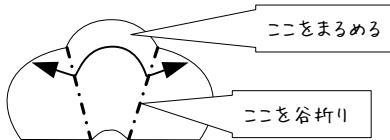
③図のふと線部分(型紙は青い線)をボールペンなど先のとがったもので、折りやすいようにスジをつけます。(以下、どの折れ線も同じようにスジを入れておくときれいに作れます。)



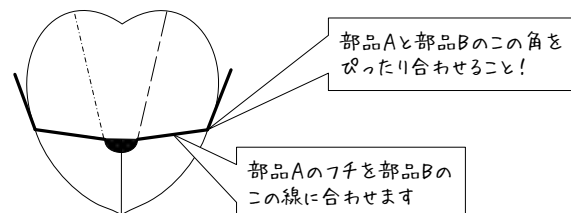
④③でなぞった曲線を、図のように2回かぶせ折りします。



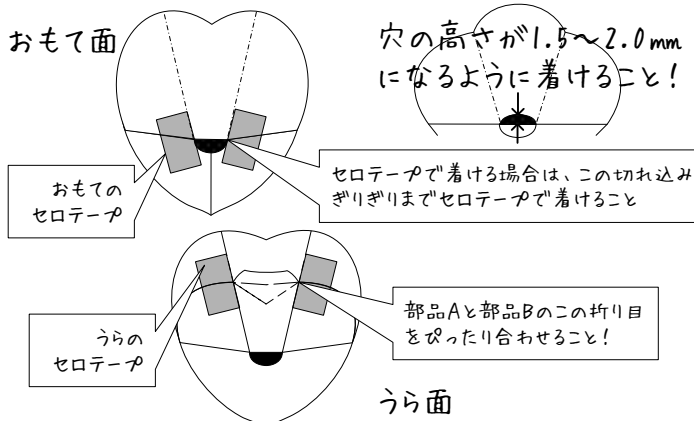
⑤部品Aの青い折れ線を谷折りし、図のように折った間に丸みをつけます。(折り目をしっかりつけましょう!)



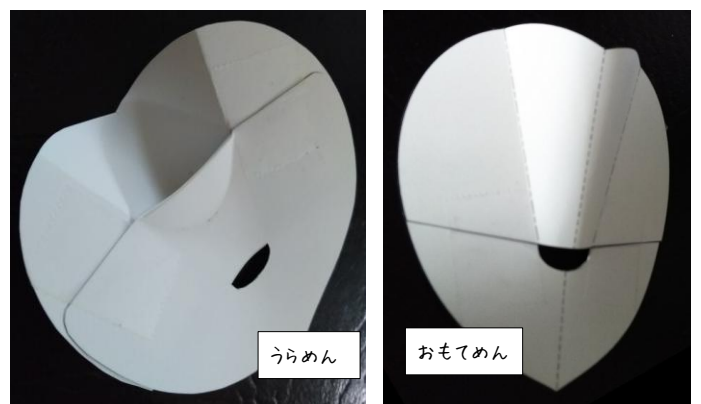
⑥図のように部品Aを部品Bにかぶせます。



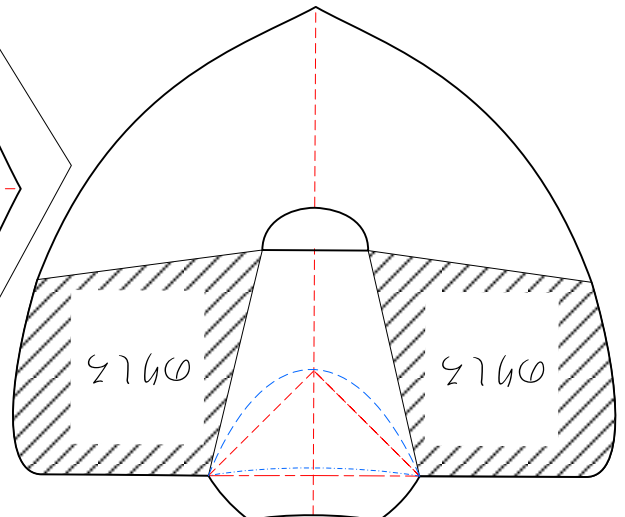
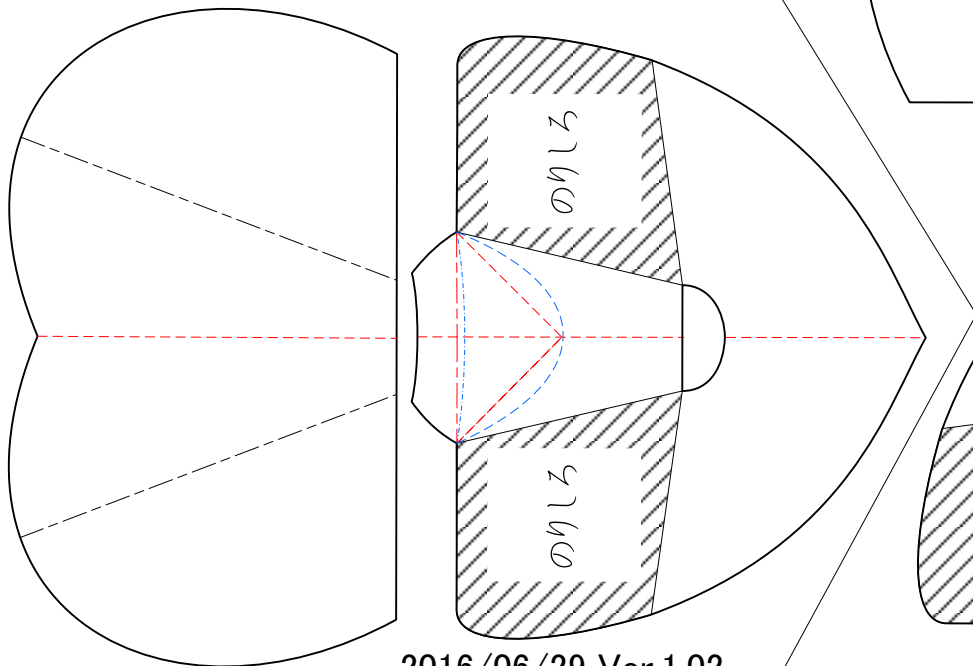
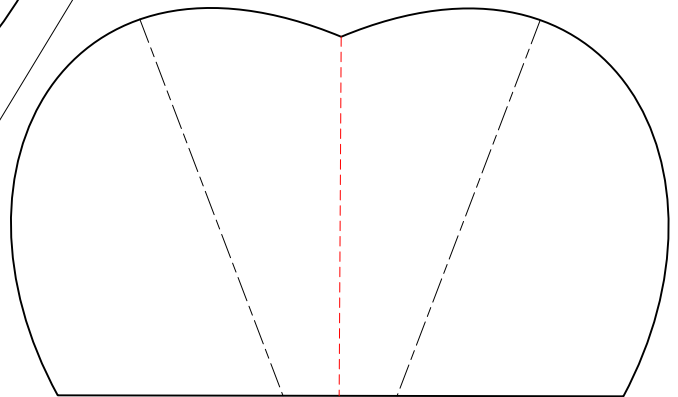
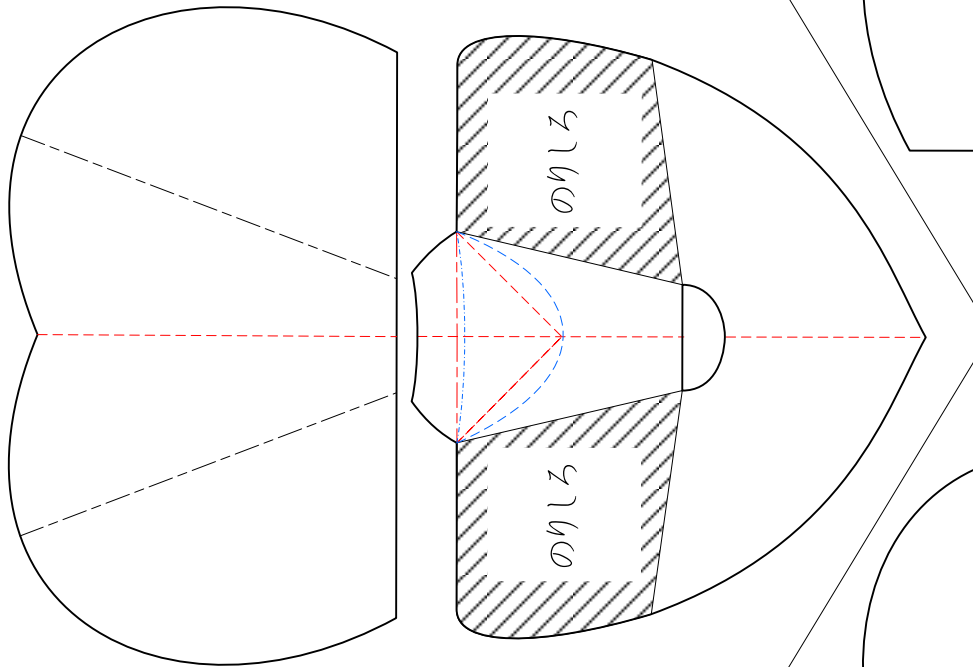
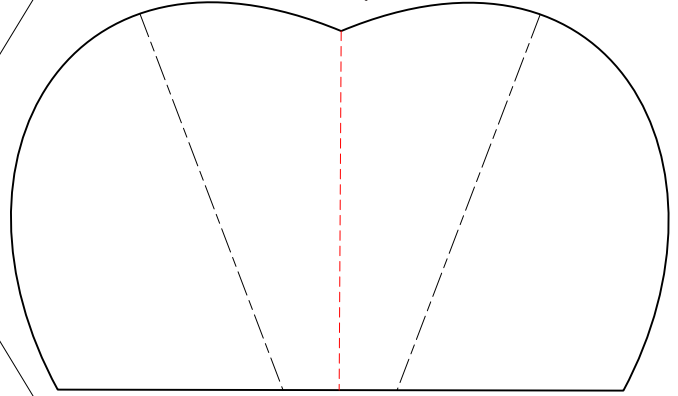
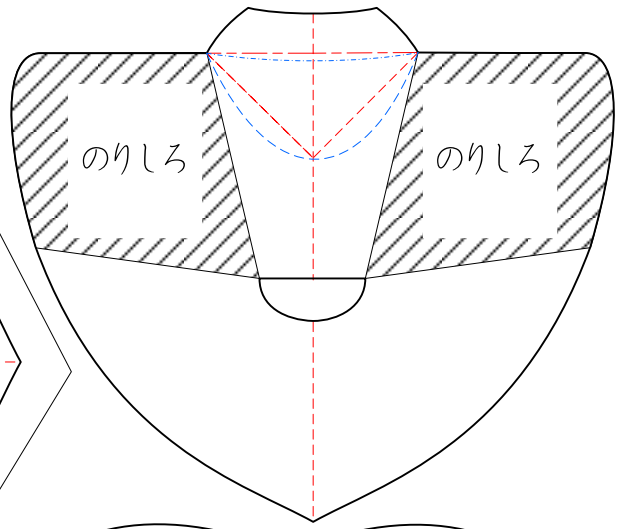
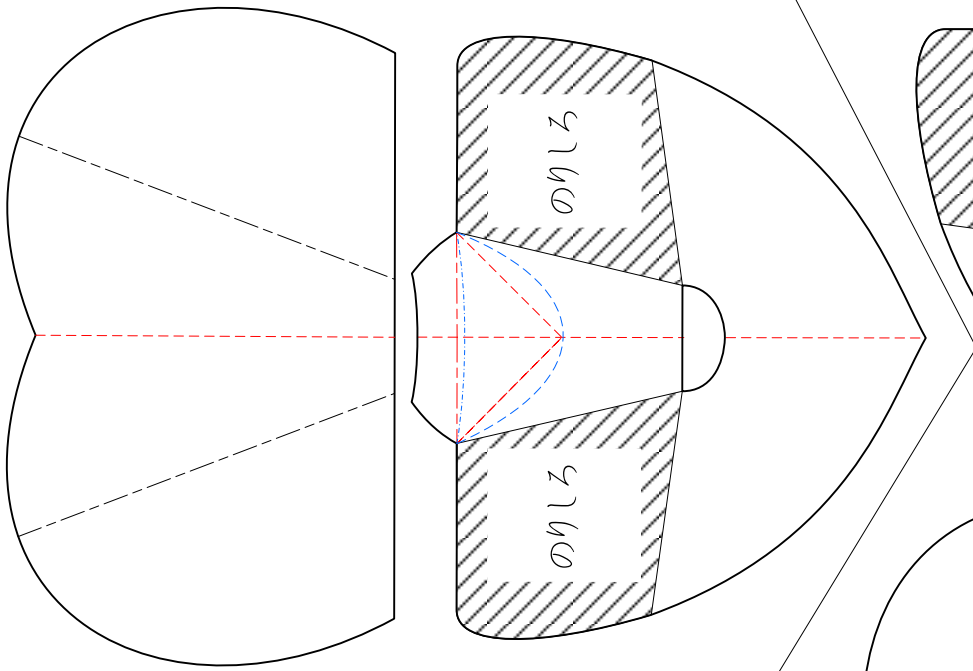
⑦部品Bの「のりしろ」部分にのりをつけて部品Aと接着します。セロテープで着ける場合は、下の図のように、おもてうらそれぞれ左右2か所をセロテープで着けます。



⑧写真のようになれば完成です。

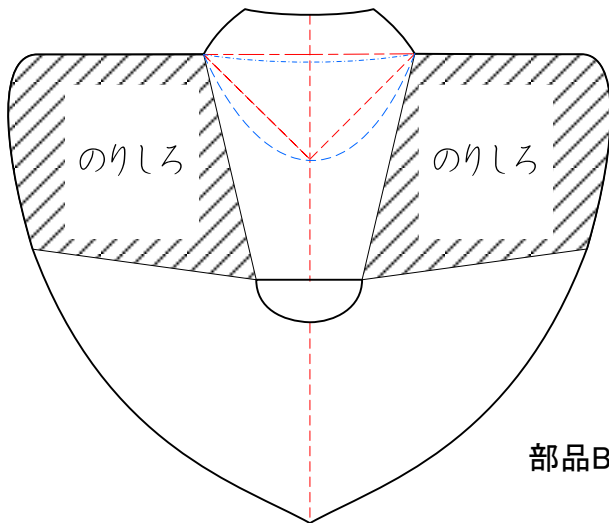
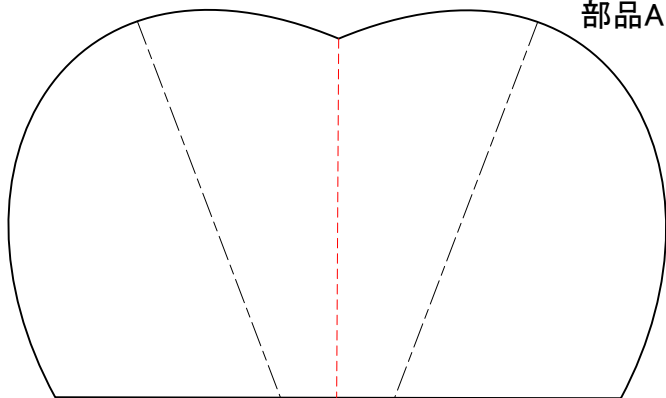


※本「はあとの鼻笛」の著作権は、「森と海の自然工房『梨梨庵』」が所有しますが、解説書、型紙はコピーフリーです。また、改造も自由に行っていただいて結構です。但し、本解説書、型紙をそのまま使用して販売し利益を得る行為は禁止とさせていただきます。また、無断での出版物、インターネットサイトへの転記も禁止とさせていただきます。(下記URLリンクの記載は可) 本「はあとの鼻笛」の解説書および型紙は、「<http://lininang.web.fc2.com/kamihanabue.pdf>」より同じものがダウンロードできます。



♥はあとのペーパー鼻笛♥

部品A



部品B